

環境未来都市計画「よこはま多世代・地域交流型住宅」の事業化に着手

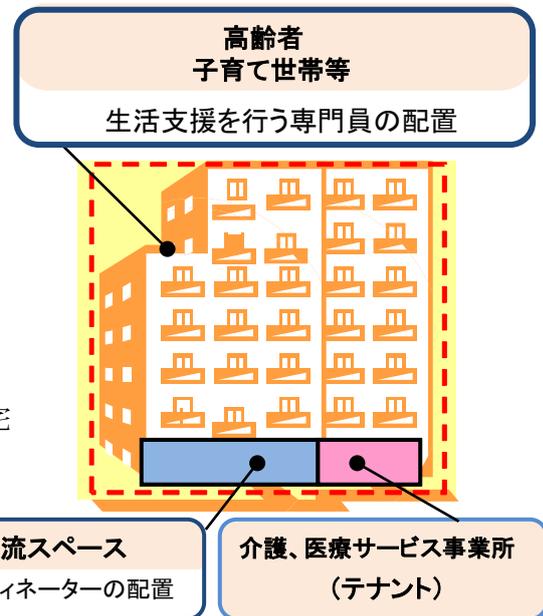
整備・運営事業者を決定し、定期借地契約を締結しました。

よこはま多世代・地域交流型住宅は、高齢者の方が、介護が必要になっても子育て世代などとともに地域の中で安心して住み続けられる賃貸住宅です。

今後、単身高齢者の急増が見込まれる中、超高齢社会に強く求められる世代間や地域との「つながり」をつくり出す**横浜発の高齢者向け賃貸住宅**です。

1 よこはま多世代・地域交流型住宅の概要

- (1) 高齢者だけでなく、子育て世代を含む多世代がともに入居
- (2) 居住者間の交流や、居住者と地域の皆様の交流をコーディネートする専門員を配置
- (3) 居住者や地域の皆様が交流できるスペースを設置
- (4) 介護、医療サービス事業所等がテナントとして配置
- (5) 日常のごみ出し等の生活支援を行う専門員を配置
- (6) 安心して利用できる入居費用
- (7) 市有地を貸与し、民間事業者が整備・運営する賃貸住宅



2 整備予定市有地

鶴見区鶴見中央三丁目 1205 番 1 (鶴見会館跡地)
面積 2,717.36 m²【裏面「位置図」参照】
定期借地 50年、月額地代 842,381円

3 建物規模等

主要用途	高齢者向け住宅(70戸)、一般賃貸住宅(29戸)
構造・規模・高さ・耐火種別	RC造・6階建て・19.70m・耐火建築物
建築面積・建ぺい率	約1,500m ²

4 整備事業者

(株)学研ホールディングス、(株)学研ココファンホールディングス、(株)学研ココファン、総合地所(株) (4社による共同事業者) ※公募方式により事業者を決定

5 今後のスケジュール(予定)

平成25年 3月13日 定期借地契約締結
8月中旬 工事着手(工期11か月)
平成26年 9月上旬 入居開始

お問い合わせ先

健康福祉局企画課長 佐藤 広毅 Tel 045-671-2363
建築局企画課長 黒田 浩 Tel 045-671-3627

位置図

